

黒松内町における今夏の節電対策の実施と 皆さんへのご協力をお願いなどについて

今夏の北海道内の電力需給は、9%程度の供給予備率が確保できる見通しではありますが、気温の変動や大規模な発電所のトラブル等による不測の事態によってはひっ迫することが考えられます。

なお、供給予備率の試算においては、平成22年の夏季最大電力の7.1%減を定着した節電として見込んでいることから、この水準を目安に、現在定着している節電の取組が、無理のない形で確実に行われるよう、「数値目標を伴わない」節電の協力要請が、国や北海道、北海道電力㈱からありました。

黒松内町では、今回の節電要請を受け、北海道内における電力の安定供給体制のため、6月30日付けで「黒松内町の今夏及び今後の節電対策の基本方針について」を作成し、7月1日より主な公共施設では節電の取組を実施しています。

基本方針で定める目標は、平成22年同期の使用電力量と比べ、上記の定着した節電見込みの数値と合わせた8%以上の削減としており、具体的取組内容は、不要な電気を使用しないこと、照明の減灯・電気機器の休止、自動ドアの一部開放などですが、詳しくは別添の基本方針に掲載していますので、ご一読いただければ幸いです。

町の主な公共施設で節電対策を行う期間

7月1日（水）～9月30日（水）

各公共施設ごとに取組内容が一部異なります。

また、住民の皆さん、事業者・団体等の皆さんにも、7月1日から9月30日までの節電対策をお願いしたく、町のホームページやチラシ、防災行政無線にて呼び掛けいたします。

ほくでんホームページ（アドレス <http://www.hepco.co.jp/>）では、家庭や事業者において取組める節電の内容を掲載しているとともに、日々の電気需要見通しを示す「でんき予報」も見ることができますので、ぜひ、ご覧ください。

節電対策の実施により、公共施設利用者の皆さんには一部ご不便をお掛けする場合もあるかもしれませんが、本趣旨をご理解いただきけますようお願いいたします。

住民や事業者の皆さんに節電対策をお願いする期間・時間

7月1日（水）～9月30日（水）の午前9時から午後8時

上記期間の平日のみ対象（ただし、8月13日から14日は除く）